

■（２７８）すでに始まっている春の統一地方選挙の事前準備

選挙の報道は準備がすべて。記者は常々、そう先輩から指導されます。その選挙がまとめてやってくるのが、統一地方選挙です。この３月から４月に集中します。その候補の名前や経歴の確認などで記者は大忙しです。人事異動も通常の４月から５月に延期です。

戦後に憲法が制定され、その１９４７年５月の施行前に地方選挙が行われたのが原点です。投票日をなるべくまとめようと１９５５年から「統一」されました。しかし、次第に乱れていきます。例えば、首長が任期途中で、汚職事件で辞職などしたからです。市町村合併でも選挙の時期がずれていきます。記憶に新しいのは、８年前の東日本大震災かもしれません。津波被害の大きい東北３県の選挙は半年ほど後に延期されました。２４年前の阪神大震災でも同じです。被災地の一部は２カ月ほど後になりました。その分、改選前の首長や議員の任期は少し伸びますが、大災害の対応が最優先なので、仕方ありません。

今春の選挙の準備は昨年中から始まっています。候補予定者に経歴表を書いてもらい、その内容をパソコンに入力します。ミスが許されない緊張の作業が４月まで続きます。(山)